



平成29年度 横浜市立宮谷小学校 学校だより 4月号

みやがや

＜学校教育目標＞

響き合う豊かな学びの中で自分を見つめ互いに思いやる子を育てます

【知】 学び合う楽しさを知り、問題解決に向け主体的に取り組む子を育てます。【学び合い】

【徳】 社会や学校のきまりを守り、やさしく思いやりのある子を育てます。【思い合い】

【体】 お互いの生命と体を大切に、生涯を通してよりよく健康な生活ができる子を育てます。【気づき合い】

【公・関】さまざまな人々と豊かなかかわり合いを大切にしながら、わたしたちのまちに誇りをもって生活する子を育てます。

【かかわり合い】

「だれもが」「安心して」「豊かに」生活できる宮谷小学校

学校長 奈良輪 孝雄

宮谷小学校の新たな教育活動が本日スタートしました。今年度が子どもたちにとって実質的に意義のある1年間とするために、本年度の教育目標を上記のように定め、職員が協働して、地道に、誠実に子どもの教育を進めていきます。学校と家庭・地域の皆様が同じ方向を向き子どもに関わることができれば子どもたちも安心できると思います。

本日の始業式で子どもたちに次のような話をしました。

「皆さんは、一人ひとりが顔も姿も、性格、得意なことなども異なっています。これが個性というものです。友達の良いところに学び、自分の良いところを伸ばす1年にして欲しいと思います。『自分も他の人も大切にする』ことを心がけてください。悲しい思いをする子やいじめのある学校には絶対にしたくないのです。皆さんが最高の仲間になり、全ての子が、『だれもが安心して豊かに生活できる学校』にいきましょう。先生は、この宮谷小学校を『いじめのない、思いやりのある・やさしい学校』にしていきたいと思います。そのためには皆さんの協力が必要です。皆さん、『思いやりのある人』になるために、努力していきましょう。あなたのカで、素晴らしいクラスにしてください。」

学校は、人権教育の精神を基盤にしていかななくてはなりません。宮谷小学校では、本年度横浜市の委託を受け「人権教育実践推進校」として実践を行っていきます。また、「教育課程研究・授業力向上推進校」「体力向上研究校」「食育実践推進校」の指定を受け「食・心・体」のバランスのとれた健康教育を実践し、校長会の専門研究校として「学力向上」の専門研究校としても研究をしていきます。

伝統ある宮谷小学校は、本年度で110年目を迎えます。111年目になる来年度には、110周年記念式典を行います。今まで宮谷小学校の伝統を築いてくださった多くの皆様の思いを大切に継続すると共に、社会の変化に対応した新しい教育も取り入れ、素晴らしい学校にしていきたいです。

学校と地域と家庭が一体となって子どもたちの健やかな育成を進めてまいりたいと思っています。1年間、どうぞよろしくお願い申し上げます。

